

令和2年2月4日

日本将棋連盟山形県支部連合会

支部長 各位

事務局 各位

日本将棋連盟山形県支部連合会

(書記) 事務局長 石井知征

山形県支部連合会新年会 会議録

1. 日時 令和2年2月1日(土) 15時より

2. 場所 天童市:天童ホテル

3. 会議 (司会 石井事務局長)

・開 会 日本将棋連盟山形県支部連合会事務局長 石井 知征

・挨拶 日本将棋連盟山形県支部連合会会長 大泉 義美

(要旨) ご多用の中、お集まりいただきありがとうございます。

本日は連盟から鈴木輝彦常務理事と所司和晴七段、山形新聞から編集局将棋担当の土屋さんのご出席をいただき感謝申し上げます。

・来賓挨拶 日本将棋連盟常務理事 鈴木 輝彦 八段

(要旨) 昨年もこの席にお招きをいただき、ありがとうございます。日頃の普及活動に対し、連盟を代表して御礼申し上げます。山形では運営をいただいている方が多いので助かっている。子どもたちは指導者がいないと強くなれない。

昨年の会議で出された要望を本部に進言したが、いかがでしょうか。なかなか頭が固く直っていないのかな。今回の会議で出された意見や要望などを伝えて、少しでも改善したい。

山形新聞社編集局将棋担当 土屋 昌彦 氏

(要旨) 将棋担当として、8年ぶりに参加させていただいた。昨年は、東北六県将棋大会で、5年ぶり21回目の優勝を飾ることができた。御礼を申し上げます。

本年も、支部連合会様には大変お世話になります、よろしく願いたい。

4. 自己紹介

5. 議長選出(県連会長)

大泉 義美

6. 協議

**②県連事業計画について(花輪幹事長が所用にて欠席のため、石井事務局長が資料にて説明)**

主なもの

- ・3月8日の支部対抗戦・支部名人戦並びにシニア名人戦の会場を、天童北部公民館に変更
- ・4月2日に、叡王戦が天童市の滝の湯ホテルにて開催
- ・5月31日に、J:COM将棋大会が仙台市にて開催
- ・6月18日~19日に、名人戦第7局が、天童ホテルにて開催

(議長) 支部から、何かありますか。

(渡部庄内支部長) 7月に予定していた、あつみ温泉将棋大会が6月28日に決まったので、修正をお願いします。

(阿部寒河江支部長) 8月23日に、寒河江将棋オープン戦を寒河江文化センターで開催します。

(増子ふたば大石田支部幹事長) ふたばカップ将棋大会を10月に開催予定です

(石井事務局長) 決まり次第に連絡をいただければ、修正などを行い県連HPも修正する。

## ②県連総会懸案事項について

(議長) 事務局からお願いします。

(石井事務局長) 総会からの付託事項として、「アマ名人戦並びに選手権大会の地区代表(案)」を読み上げ、説明。花輪幹事長と石井で、総会にて提案をいただいた山形新聞社様と打ち合せを行い、案1・2だけではなく、他にもありましたが、本命(案)を2として絞って提案したい。

総会の席上の方角として、「招待は優勝者のみ」として示されておりました。1名をどうするかということになるが、各地域の県大会出場者を減らすのではなく、予選会の参加者が多い村山地域を、「5名から6名に1名増」としての提案である。

(議長) 山形新聞社のご意見を伺いたい。

(土屋山形新聞将棋担当) 主催者としては、以下のようなことから(案)の2でお願いしたい。

- ① 名人戦と選手権大会の招待者の数が違う
- ② 囲碁と違い、最強戦もある
- ③ 招待選手については1名がスッキリ
- ④ 村山地域の予選会参加者が多い

以上のようなことから、満場一致で賛成をいただければ良いと思っている

(議長) 如何でしょうか

### 【満場一致で賛成】

(石井事務局長) この度の決定を反映した、アマ名人戦の開催通知を2月4日に、発信・発送する

(議長) その他、ありますでしょうか。

## ③山形新聞社から

(議長) 山形新聞社様から、何かありますでしょうか

(土屋山形新聞) 8年ぶりに戻ってきて、8年前とどう違うのかを、1年見てきた。連合会では、対局マナーと対局規定について時代に合わせて修正している。

この内、対局マナーについて、ベテランの出場者に見受けられる点として、

- ① 対局中、ギャラリーとして見ている場合、あまりにも近い。また、ヒソヒソ話が聞こえる。声がでかい。
- ② 服装について、スーツを求める訳ではないが、サンダルやスリッパで出ている選手もいる。もしわが社のトップが、新聞の記事やテレビを見たときに、眉をひそめるのではないかと思う。そんな品位の悪い大会など、なんでやっているんだ。ということにもなりかねない。

選手権大会には子どもたちも参加するので、「このような服装は止めていただきたい」と周知をお願いしたい。

(鈴木常務理事) 連盟にも責任の一端があると思う。去年のアマ名人戦で写真が撮られた。その時に着ている服がTシャツだった。涼しいのにガッカリしたことを覚えている。鈴木大介理事にも話した。囲碁の方はスーツが多い。

全国大会のレベルから、通知したい。

(所司七段) シャンチーの理事もやっているが、以前はマナーが悪かった。今は、国際大会でもマナーを統一して良くしている。

(阿部支部長) 招待状もしくは大会要項に、服装に対するマナーをキチッと書いた方が良いのではないか。

(高野山形支部幹事長) 予選会はどうするのか。

(土屋山形新聞) 主催者から、県大会出場者に、そのようなコメントが入ったものを手渡したい。

(増子ふたば大石田支部幹事長) 私が全国大会に行くときには、必ずスーツを持参しているが、Tシャツで出場している方もいた。

ゴルフの場合は、練習場でもTシャツやジーパンは厳禁。

将棋は、県大会から襟が付いたり、ジャケット着用を徹底させた方が良いのでは。

(阿部支部長) このようにすれば、一般の人の見る目が変わらと思う。

(桜井天童支部副幹事長) ギャラリーが近くに接近して見ている場合などのことについては、注意することは現実としては難しい。運営側(記録者)として、例えば子どもたちは本当に近づいて見ている状況もあるので、こういう時にはちゃんとする。

会長一人だけでなく、事務局としても努力したい。

(石井事務局長) この件については、主催する山形新聞社から「服装に関する一文」をいただき、その後は、案内やマナーに、「社会人としてふさわしい服を着用のこと」などと反映させていきたい。

(議長) 他にありますか。

#### ④その他

(議長) 他にありますか。

(山口村山支部幹事長) ねんりんピックについて、団体戦への参加チームが昨年は7チームに激減している。来年度にも減ったら、個人戦へ切り替えるなどを決定してはどうか。

(高野山形支部幹事長) 例え参加チームが減ったとしても、今のままでやって欲しい。個人戦での結果、知らない人と3日も4日も一緒というのはつらいので。

(山口村山支部幹事長) 最初のころは、個人戦で優勝者があと二人を連れて行っていたこともあった。

(議長) 意見として出ましたが、ねんりんピックについては、これまで通りでやっていく。ということでいかがでしょうか。

**【全員異議なし】**

## 7. 講演要旨(書記 外島)

### 講演 日本将棋連盟 所司和晴七段

2年前に中川先生とお伺いした時、中川先生より「山形県の小・中学生の将棋のレベルが上がっている」と感想がありました。2カ月前に「小学生名人戦山形県大会」で指導対局を行いました。2年前の時よりも小学生のレベルが上がっていることを感じました。また、その時の県大会で感じたこと、嬉しかったことは、決勝戦・3位決定戦の感想戦をじっくり聞けたこと、とても充実したひとときを過ごさせていただきました。

それから先程、会議の前に鈴木輝彦先生と共に、天童将棋交流室で指導対局をさせていただきました。2年前にお伺いした時よりもマナーが向上していると感じました。

指導方法については時代と共に指導方法が変わってきており、現在は教室2カ所で主に実戦(指導対

局)を中心にアドバイスをしています。

教室をランク別に分け、1級以下については多少ゆるめて、定跡どおりに指せば負けてあげる。初段以上については、応用として裏定跡に対応できるかなど、真剣に対局をしています。対象は小学生が多いです。

また、私以外でも私の弟子やスタッフなども指導対局を行っていますが、それぞれ違った指導方法で対応しています。

指導を行っていて、よく保護者から質問されることは、「どうやったら将棋が上達できるか」ということです。回答は人それぞれと思いますが、私は「一番好きな分野を学ぶ」。例えば、詰将棋が好きなので詰将棋を大いに解く、棋譜並べをやるなど、興味を持ったものについてどンドンさせるようにしています。それから、あまりうるさく、厳しく言わないようにしています。

最近では、60代~70代の年配の方、女性の方も将棋を指す方が増えてきています。その方達については、生涯続けていただけるよう、やさしく丁寧に指導を心がけています。

(以上)